

目標値及成果指標の考え方

資料 1-3

1 目標（アウトカム）

主に、国の方針に合わせて目標を設定する。

計画区分	項目	基準値 (2022 (令和4) 年度)		中間目標 (2029 (令和11) 年度)	最終目標 (2034 (令和16) 年度)	考え方	
		男性	女性			中間目標	最終目標
健康増進計画 及び 食育推進計画	平均寿命	81.98歳	87.58歳	基準値より上回る	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	国の方針である「健康寿命の延伸」に着目し、本市の平均寿命及び健康寿命いずれも、基準値である令和4年度を上回る状態を目指すもの。	国の健康日本21（第三次）と同様とするもの。
	健康寿命	80.56歳	84.40歳				
自殺対策計画	自殺死亡率	16.1 (2015 (平成27) 年)		11.27以下※	国の次期「自殺総合対策大綱」による	国の目標に準じ、令和11年までに基準値と比べて30%以上減少させるもの。	国の「自殺総合対策大綱」は5年ごとに出され、令和9年に出される見込みである次期大綱の目標値に合わせるもの。

2 成果指標（アウトプット）

各施策の重点施策の内容に直結する指標を市独自に採用する。

施策	項目 ※年度末時点	基準値 (2022 (令和4) 年度)	中間目標 (2029 (令和11) 年度)	最終目標 (2034 (令和16) 年度)	考え方	数値の積み上げの根拠
基本方針1 自分の健康は自分でつくる	市公式LINE「健康・医療」登録者	3,889人	11,000人 (+7,111人)	16,000人 (+12,111人)	重点施策である周知啓発において、広く拡散が可能で効果的な媒体であるため採用するもの。	<ul style="list-style-type: none"> LINE登録はR4年度開始 R5年度登録者見込み4,900人 1,000人/年度を目指すもの R4年度→R5年度1,000人増
	1 生活習慣病の一次予防	後期高齢者歯科健診の受診率	— 令和5年度新規事業	18.0%	20.0%	後期高齢者において、要介護等認定者、介護サービス費及び医療費が増加している状況から、特に後期高齢者世代の口腔衛生に着目し採用するもの。
2 生活習慣病の二次予防	がん検診の受診率	大腸がん	9.7%	愛知県の平均値を上回る 令和3年度 大腸がん 12.0% 肺がん 13.4%	罹患率が高い大腸がん、肺がんに着目し、愛知県の平均値を上回る状態を目指すもの。	
		肺がん	11.3%			
	特定健康診査の受診率	34.9%	40.0%	次期「国民健康保険保健事業実施計画」による	左記の計画の目標値を準用し採用するもの。当計画は6年ごとに見直しするため、最終目標は次期計画の目標値を採用するもの。	
基本方針2 健康を支える環境をつくる	ヘルスマイト（食生活改善推進員）の養成者数	61人 全登録者数	120人 (+59人)	170人 (+109人)	基本方針2は、健康を支える環境をつくることから、ボランティアの養成に着目し、ヘルスマイトと健康マイスターの数を採用するもの。	<ul style="list-style-type: none"> R5年度全登録者数見込み71人 10人/年度を目指すもの
	健康マイスター登録者数	94人 全登録者数	160人 (+66人)	210人 (+116人)		<ul style="list-style-type: none"> R5年度全登録者数見込み99人 10人/年度を目指すもの
基本方針3 心の健康をまもる 【自殺対策計画部分】	ゲートキーパー養成者数	1,716人 全養成者数	3,200人 (+1,484人)	4,200人 (+2,484人)	早期発見に寄与するゲートキーパーの養成数を採用するもの。	<ul style="list-style-type: none"> R5年度全養成者数見込み1,971人 前計画の5年間で1,000人養成（200人/年度）を継続するもの